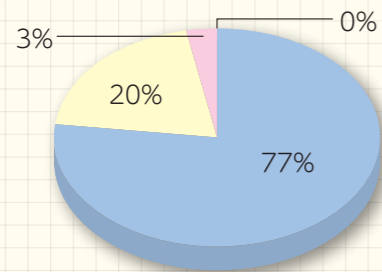


# 北茨城市地域福祉活動計画 — 概要版 —

誰もが安心して暮らせるわたしたちのまち北茨城

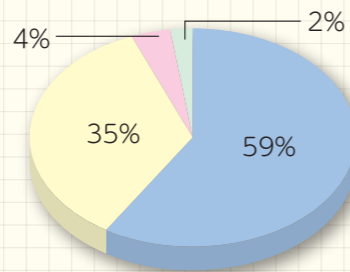
## あなたの理想的な「地域との関わり」とは

### ひとり暮らし高齢者



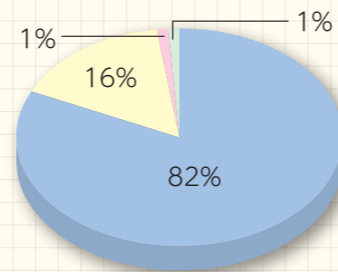
- お互いに協力できる関わり (152人)
- あいさつ程度はできる関わり (40人)
- 特に関わりあいたくない (5人)

### 障がい者



- お互いに協力できるような関わり (31人)
- あいさつ程度はできる関わり (18人)
- 特に関わりたいたくない (2人)
- その他 (1人)

### 地域活動者



- お互いに協力できるような関わり (388人)
- あいさつ程度はできる関わり (76人)
- 特に関わりたいたくない (5人)
- その他 (4人)

～市民アンケートより抜粋～

市民アンケートの結果から、市民の多くが「お互いに協力できるような関わり」を理想的な地域と考えています。

## 北茨城市民はこう思っています

- 子育てについて話しあえる場所が欲しいなあ
- 買い物、通院等の交通手段が少なく不便だなあ
- 高齢者が、立ち寄れる場所があったらいいなあ
- 近所のふれあいが少なくなったなあ
- わかりやすい相談窓口があるといいなあ
- 世代間交流の場がもっとあるといいなあ
- 地域福祉活動の輪が市内全体にひろがればいいなあ

～住民懇談会の意見より抜粋～

市民・行政・団体等が力をあわせて  
みんなの幸せを実現しよう!

平成23年3月発行

北茨城市地域福祉活動計画策定委員会  
社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会

茨城県北茨城市磯原町本町2-4-16  
Tel 0293-42-0782 Fax 0293-42-7666

表紙の絵

「北茨城市地域福祉活動計画」の策定にあたり、ふくし「やさしさ・ふれあい・ささえあい等」をテーマに作品を募集しました。その応募作品の内、絵画の部において最優秀賞に輝いた、中郷中学校の川合南菜子さんの作品です。



最優秀賞  
中郷中学校  
川合 南菜子 さん

「結」を

憶えていますか…。

かつての日本には「結」がありました。「結」とは、主に小さな集落や自治単位における共同作業の制度のことで、一人でおこなうには多くの費用や労力が必要な作業を、住民総出で助けあい協力しあうという相互扶助の精神で成り立っていました。

北茨城市が生まれた頃、市民の心には「結」の精神があふれていきましたが、一人ひとりの生活環境が大きく変わってゆくなかで、徐々に薄れてきたように思います。

他人が困っているときは、「他人事(ひとごと)」ではなく自分のこととしてとらえ、支えあうことはいつの時代でも大切なことです。

昔の「結」を取り戻すことは難しいことですが、いまの時代にふさわしい「新たな結」をわたしたちのちからでつくりませんか？

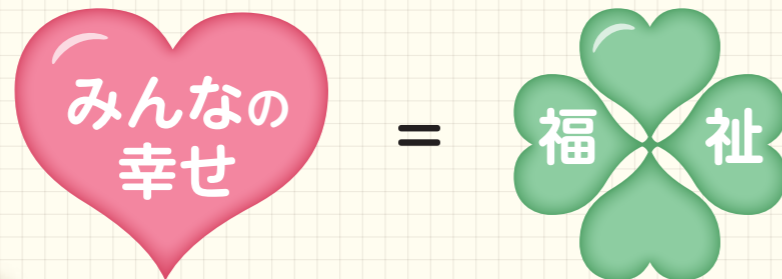
## 福祉って、な～に？

みなさんは、「福祉」という言葉からどんなことをイメージしますか。

「行政が障がい<sup>注1</sup>のある方や高齢者などに対して行うサービス」という内容のことを連想するのではないのでしょうか。

実は、「福祉」の「福」も「祉」も、「幸せ」という意味の言葉です。

福祉って「みんなの幸せ」の実現のことなのです。



## どんな計画？

地域福祉活動計画とは、地域福祉のために活動する力を一つにまとめて、誰もが安心して暮らしていく市民のための計画であり、市民の参加がなければ成り立たないのです。

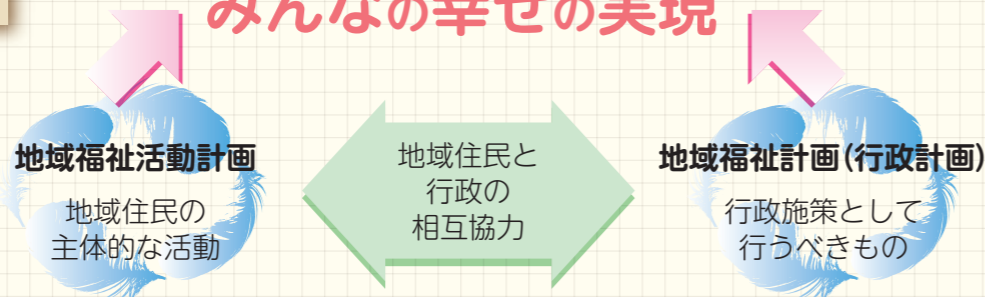
計画づくりから活動の実行まで、市民の参加があって、はじめて目的を果たすことができます

## 計画の期間

平成23年度～平成26年度

## 行政（市役所）の計画との関わり

### みんなの幸せの実現



## 基本理念を支える4つの想い

この活動の基本理念は「誰もが安心して暮らせるわたしたちのまち北茨城」です。

この基本理念のなかには、四つの想いが込められています。

- 一つ目は、「できることから始めましょう」という想いです。
- 二つ目は、「みんながつながりをもちましょう」という想いです。
- 三つ目は、「みんなで支えあいましょう」という想いです。
- 四つ目は、「みんなの力で住みよいまちをつくりましょう」という想いです。

私たちは、日々の生活のなかで知らず知らずのうちに誰かと関わって、誰かに支えられているはず。そして自分も誰かの支えになっています。私たちは、一人で生きているわけではないのです。家族がいて、友人がいて、地域があって、はじめて幸せになれるのです。

このような想いを市民一人ひとりがもち、お互いに支えあっていくことが「誰もが安心して暮らせるわたしたちのまち北茨城」に繋がっていくのです。

### 基本目標1

みんなが主人公になれるまちづくり  
～できることをやってみよう～

#### 基本計画

感謝と思いやりの心を育てよう

- ①地域福祉に関心をもとう
- ②福祉の心を育もう (家庭・学校・地域)
- ③参加の輪をひろげよう (ボランティアへの参加)

### 基本目標2

みんなとともにいきるまちづくり  
～つながろう～

#### 基本計画

地域の人々とつながろう

- ①市民活動へ目を向けよう (環境づくり)
- ②地域福祉活動を活性化しよう (社協支部の強化)
- ③地域で交流をもとう (たまり場づくり・サロン活動)

### 基本目標3

みんなが安心して暮らせるまちづくり  
～支えあおう～

#### 基本計画

みんなで見守ろう

- ①地域に目を向けよう
- ②困ったら相談しよう (情報の共有)
- ③子どもが健やかに育つまちづくりをしよう
- ④高齢者が生きがいをもてるまちづくりをしよう
- ⑤障がい児・者が暮らしやすいまちづくりをしよう

### 基本目標4

みんなですすめるまちづくり  
～みんなの力で～

#### 基本計画

人にやさしいまちづくりをしよう

- ①人を育てよう (人材の育成)
- ②地域の支えあう力を高めよう
- ③行政や他分野と連携しよう
- ④みんなの計画をみんなで進めよう

注1 「障がい」の表記について

本計画では、障害の「害」という漢字のイメージが否定的であるため「障がい」という表記にしています。